

平成24年2月8日
独立行政法人理化学研究所
横浜研究所
契約担当役
研究推進部長 渡辺その子

入札公告

下記のとおり一般競争入札に付します。

記

1. 競争に付する事項

- (1) 件名 遺伝子多型タイピングに関連する研究開発・実験業務に関する労働者派遣
(23-横-040)
- (2) 仕様 別に交付する仕様書のとおり
- (3) 履行期間 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
- (4) 履行場所 〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1丁目7番22号
独立行政法人理化学研究所 横浜研究所
ゲノム医科学研究センター 基盤技術開発グループ
多型解析技術開発チーム

2. 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 独立行政法人理化学研究所契約事務取扱細則第5条の規定に該当しない者であること。
- (2) 国の競争参加資格(全省庁統一資格)又は独立行政法人理化学研究所競争契約参加資格のいずれかにおいて、平成23年度に「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」の等級に格付けされている者であること。
- (3) 「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律」(昭和60年法律第88号)に定める一般派遣元事業主又は特定派遣元事業主であること。
- (4) 本入札公告から開札の時までの期間に独立行政法人理化学研究所の物品購入等契約に係る取引停止等の取扱要領に基づく取引停止を受けていないこと。
- (5) 仕様書に規定する条件を全て満たすサービスを提供できること。

3. 提出書類の締切日時及び受付場所

- (1) 日時 平成24年2月22日 15時00分
- (2) 場所 神奈川県横浜市鶴見区末広町1丁目7-22
独立行政法人理化学研究所 横浜研究所 研究推進部 契約課
[担当: 篠藤]

4. 入札保証金及び契約保証金 免除

5. 入札の無効

本公告に示した入札参加に必要な資格のない者のした入札及び入札の条件に違反した入札は無効とする。

6. 開札日

平成24年3月6日

7. 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限の範囲内の金額を提示した競争参加者であって、別紙仕様書で規定する内容に適合し、採用し得ると判断した資料を提出した競争参加者の中から、最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者と定める。
- (2) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の5パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数が生じた場合は、切り捨てた金額とする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税にかかる課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

8. 入札説明書

詳細は入札説明書による。

9. 入札説明書等の交付

- (1) 交付期間 本公告の日から平成24年2月22日 15時00分まで
- (2) 交付方法 理化学研究所ホームページ（調達情報）よりダウンロード
<http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/>

10. 仕様書に対する質問受付

- (1) 提出期限 平成24年2月15日 15時00分
- (2) 提出場所 3. (2) に同じ

11. 入札説明会又は現場説明会

なし。

12. 派遣労働者が従事する業務の内容

独立行政法人理化学研究所 横浜研究所 ゲノム医科学研究センター 基盤技術開発グループ 多型解析技術開発チームで実施している、ゲノムワイド関連解析等を用いた疾患や薬剤反応性と関連する遺伝子の探索・同定・機能解析、コピー数多型などの新たな遺伝子多型測定法の技術開発、臨床応用を目的とした SNP タイピングシステムの技術開発などの研究開発・実験業務のうち、以下の業務を行う。

- 1) 遺伝子多型タイピング業務
- 2) DNA サンプル関連業務

13. 派遣労働者の要件

業務開始日時点で以下のすべての要件を満たすこと

1) 遺伝子多型タイピング業務

- ①当チームでは、SNPタイピングにおいて、マルチプレックスPCRを併用したインバーダー法、タックマン法、ダイレクトシーケンス法（ABI3730）を主に実施している。また、HLA遺伝子においては、ルミネックスを用いたHLAアレルのタイピングを実施している。これらの方法を指示に従い、独力で、サンプルの準備から遺伝子型判定までのすべての業務を実施できること。
- ②本業務で使用する実験機器（タンゴ、ハイドラ、ABI3730など）の基本的なメンテナンスを指示に従い適切に実施できること。
- ③SNPタイピング業務に必要なプライマー設計を、指示に従い実施できること。
- ④上記のSNPタイピング法を応用した新たな遺伝子多型タイピング法の技術開発業務においては、指示に従い適切に実験を実施できること。
- ⑤マルチプレックスPCRを併用したインバーダー法を用いた遺伝子多型タイピング業務の経験が1年以上あること。

2) DNAサンプル関連業務

当チームでは、DNAサンプルに対し、ピコグリーン法や吸光度法（ナノドロップ）を用いたDNA濃度測定や試薬を用いた全ゲノム増幅等を実施している。これらの関連業務を指示に従い、独力で実施できること。

3) 業務に対する積極性・柔軟性及び周囲のスタッフとの協調性を有すること。

4) 研究の進捗状況等により上記の業務以外に遺伝子多型タイピングに関連する新たな業務が発生した場合は、指示に従い業務を遂行できること。

5) 十分な健康状態で、本業務を遂行する上で支障の無いこと。

14. その他

契約に係る情報の公表：当研究所と一定の関係性を有する者と契約する場合には、当研究所からの契約者への再就職状況等について公表を行うものとする。詳細については、以下を参照のこと。

URL：<http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/info/detail/id/000004431>

以上